令和元年　第２回定例会

以下の５項目について、一般質問しましたので、主な内容を報告します。

１）健康増進への取り組みについて

本市は、国立健康・栄養研究所が実施する**フレイル予防施策**の研究事業に対し、**モデル市**となって取り組んでいます。

フレイルは、一般的には、あまりなじみのない言葉ですが、**中年期のメタボ対策から、継続したフレイル予防への取り組み**は、非常に効果的であり、全国に先駆け、本市でそのモデルを確立する様に、要望しました。

健康増進には、**「食・運動・社会参加」**の大切な３つの柱があると言われおり、これらを上手くリンクさせ、自身の生活サイクルに組み込んで行くことが重要です。健康増進に向けて、**摂津市と言えば「運動」**と言われるぐらい、国立循環器病研究センターや国立健康・栄養研究所などの関係機関と連携し、市民の方々と一緒になって進める様に、要望しました。

２）地域力向上への取り組みについて

かつて地域の中心的な担い手であった**自治会の加入率は、全体で52.4%まで低下**しています。**鳥飼地域**に限って計算しますと、**45%を切っている**状況であり、由々しき事態です。

そんな中、現在、**自治会には市から多くの依頼事項**があります。回覧板や配布物による事業周知、国税調査などの調査依頼、選挙立会人や各種委員への推薦依頼、各種募金の依頼など、**年々依頼事項は増加**し、役員の負担が増え続けています。

地域に対する窓口を一本化し、全体を掌握すると共に、各種依頼事項などを把握・精査することで、**自治会への負荷軽減**や、**効果的な運営**に繋げる必要です。地域力向上に向け、更に一歩踏み込んだ取り組みを強く要望しました。

３）葬儀会館せっつメモリアルホールについて

当該会館の駐車場には、**南側の駐車場**と、**立体駐車場**の２箇所が確保されており、前者は、平成23年に駐車場用地として購入され、現在、**メイン駐車場**として活用されており、後者は、閉鎖されていることが多く、**利用率が低い**状況です。

当面の間、**当該会館が公共施設として運営される**こととなった今、**あるべき姿**を描き、**方針を定める必要がある**と考えます。

特に、**南側駐車場は砂利敷き**である為、高齢者や女性から、歩き難いとのお話を良く耳にし、雨降りの場合は、靴が汚れるし、足元が滑って怖い、せめて舗装だけでも早くして欲しい、との要望を多くの市民の方々から聞いています。

私は、**南側駐車場を一日でも早く整備する必要がある**と考えており、実現に向け、強く要望しました。

４）鳥飼地域における道路交通環境の改善について

鳥飼地域では、大阪中央環状線と八尾茨木線などが接続され、北摂地域を結ぶ**大阪高槻線が地域の骨格として存在**します。しかし、平成26年の都市計画廃止後は、**歩道整備も中途半端な状態**であり、一津屋交差点を初め、**慢性的な渋滞が課題**となっています。

大阪高槻線には、まだ多くの課題が残されており、これからも、確実に**地域の課題を拾い上げる**と共に、**更に大阪府と連携**し、道路交通環境の改善を図るべきと考えています。

鳥飼仁和寺大橋が2027年に無償化された場合、鳥飼大橋や淀川新橋から車が流れ、**大阪高槻線にも大きな影響が出る**ことが、容易に想定できます。近い将来を見据え、**実現可能なスキームを構築**し、道路交通環境の改善を進める様に、強く要望しました。

５）鳥飼地域の魅力化について

先日、「２０４０年問題を背景とした行政課題等の分析及び解決に向けた基礎調査」報告書が提出されました。その中で、特に人口推計では、**鳥飼地域が軒並み減少傾向**であり、**３５年間で最大５０%にも及ぶ人口が減少**する推計となっており、分析結果を研究会に反映させる必要があります。

現在、中心に議論されている「交通利便性」と「教育」は、市民の意識調査からも最も関心が高く、私が描く鳥飼魅力化構想とも合致します。

これからは、庁内の議論だけではなく、**市民の方々の声を反映**させ、**学識経験者の意見を取り入れる**ことも必要です。鳥飼地域の魅力創出に向け、実りのあるアウトプットに繋げて頂ける様に、要望しました。

光好博幸後援会とは

「**光好博幸**」の政治活動を**支援**し、**会員相互**の**親睦**を図るとともに、「**市民参加**による**魅力**ある**まちづくり**」を積極的に進めることを**目的**としております。

なお、この会は、特に会費を徴収せず、寄付金や賛助金を持って、運営いたします。
皆様の政治に対する想いをお聞かせ下さい。

日常お困りの市民相談、後援会への入会希望の方はお気軽にお電話ください。

連絡所　０７２－６５０－２８３３
自　宅　０７２－６６５－５６０８

光好（みつよし）ひろゆき 市政報告

編集発行　光好博幸後援会
発行日　令和元年８月
No.4

市民参加による魅力あるまちづくりで摂津市に"光"を！

ごあいさつ

摂津市議会議員
光好ひろゆき

平素は、私の議員活動に対しまして、暖かいご支援とご理解を賜り、厚く御礼申し上げます。

市議会議員となり、早いもので、もう直ぐ２年が経とうとしておりますが、この間、私の政策理念である「市民参加による魅力あるまちづくり」を目指して、現場を大切にしながら、地域の発展の為に取り組んで参りました。

さて、市では、健康・医療のまちを目指し、市民の健康づくりに力を入れています。本市と吹田市にまたがる「健康都市」の核となる「国立循環器病研究センター」が、この７月１日に移転して来ました。市民一人ひとりの健康寿命を延ばす取り組みへの期待が高まります。私も、市や関係機関と連携し、健康増進に向けた取り組みを更に進めて参る所存です。

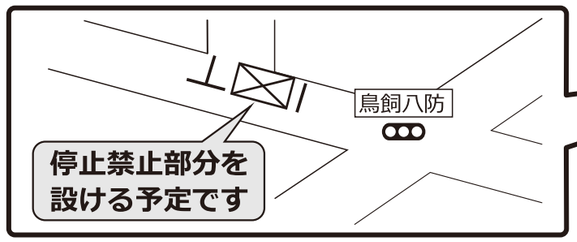
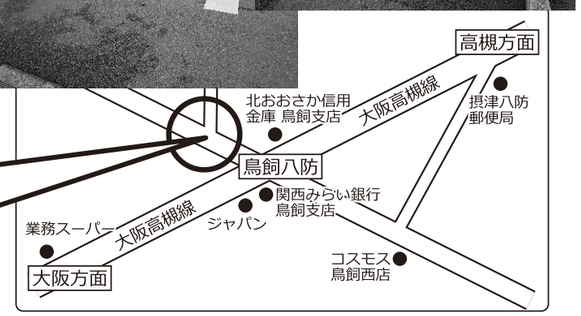
私は、これからも、民間企業で培った経験を活かし、市民の皆様方の目線に立って、「誠心誠意」愚直に取り組んで参りたいと考えております。

今後とも皆様方のご指導ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げますと共に、皆様方のご健勝を心よりご祈念申し上げます。

猛暑の候、皆様方におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

１．陳情対応

大阪高槻線の鳥飼八防交差点から北西に延びる道路は、現道幅員が狭く、また、三叉路に差し掛かった部分に、停止線があります。その為、信号待ちの車が道を塞いでしまうことにより、**車が停滞**することに加え、それを避ける**自転車、歩行者が危険な状態**となっていました。

この事態を受け、市の担当所管及び摂津警察署に粘り強く申し入れ、現場確認を繰り返し、協議した結果、下記の如く、**路面表示**を施し、対策する運びとなりました。

具現化には、少し時間を要しますが、今年度中に実現する予定となっております。